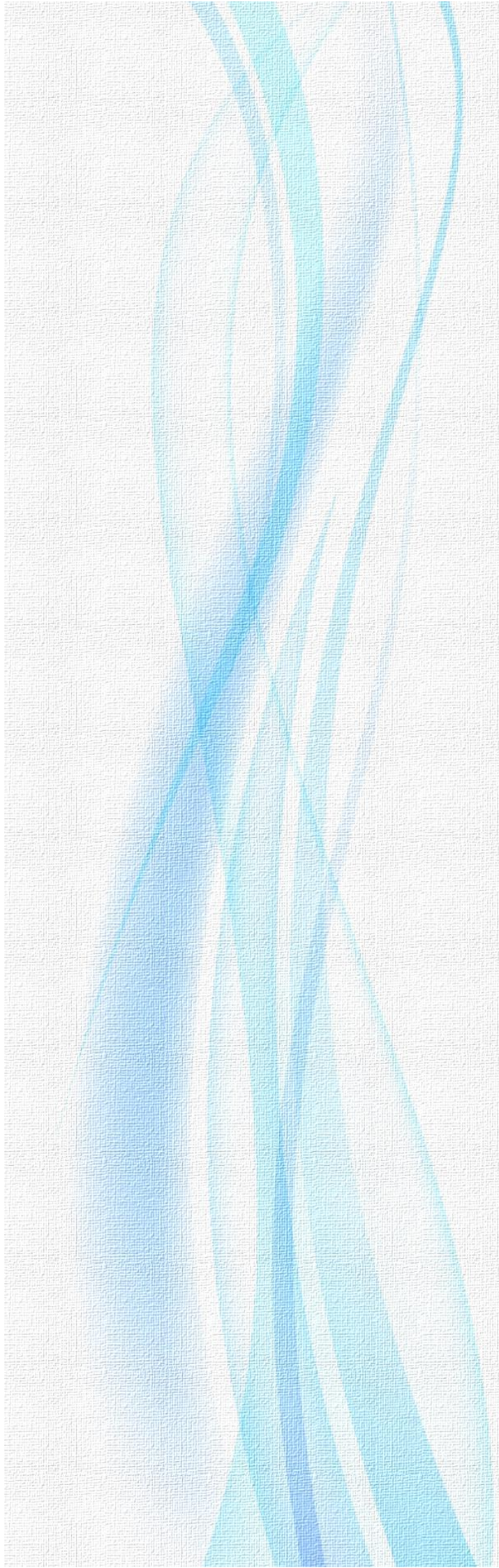




病院年報

2021 年度

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

医療法人友仁会 友仁 山崎病院

こころふれ合う安心と納得の医療

医療法人友仁会

目次

2021 年度 基本方針	1
病院長ごあいさつ	2
病院概要	3
沿革	5

診療科・部門紹介

診療部	内科・消化器内科・消化器内視鏡センター	7
	消化器外科	7
	腎不全・透析センター	8
	整形外科	8
	脳神経外科 [もの忘れ外来]	8
	泌尿器科	9
	放射線科	9
	予防医学センター	10
看護部		11
薬剤部	薬剤科	17
栄養治療部	栄養科	17
診療技術部	画像診断科	18
	臨床工学科	18
	リハビリテーション科	19
	生理検査科	20
	入退院支援室	21

事務部	総務課	22
	車両施設課	23
	医事課	23
	診療情報管理室	24
	予防医学課	25
かるがも保育所		25

委員会活動

医療安全委員会	27
院内感染防止対策委員会	28
ICT 委員会	28
薬事委員会	29
レジメン委員会	29
透析機器安全管理委委員会	30
透析センター会議	30
診療情報管理委員会	30
サービス向上委員会	30
品質管理委員会	31
検体検査委員会	31
退院調整委員会	31
ISO について	32
業績	33
統計資料	35

2021 年度 基本方針

医療サービスの質方針

当院は、患者さんお一人おひとりに最適な医療サービスを受けていただくために、医療サービス提供の仕組みが有効であり続けるよう継続的に改善してまいります。

1.最新かつ最良な医療

最新の医療技術の積極的な導入、患者さんお一人おひとりへの最良の医療サービス提供に取り組むことで、地域に貢献してまいります。

2.安全な医療

医療事故、院内感染が生じない院内体制作り、職員教育に努めます。

3.患者さん満足と職員満足の実現

患者さんには医療サービスに対する満足感を、職員には働きがいを提供できる職場作りに取り組みます。
職員自身が誇れる医療サービスの提供、職員自身が受診したいと思える病院作りに取り組むことで、患者さんに満足いただける医療サービスを提供してまいります。





2021 年度版発刊にあたり

病院長

高橋 雅士

Masashi Takahashi

今年度も友仁山崎病院の年報を発刊することができました。

2021 年度は、新型コロナのパンデミックの波が複数回押し寄せ、また大変残念なことに海外では悲惨な戦争が始まり、世界は不穏な空気に覆われました。この新しい冷戦は、我々にも大きな影響を与えつつあり、とくにエネルギー価格の高騰、それに連動する物価上昇は深刻です。病院のガス光熱費の高騰も病院経営に大きな影響をもたらしています。

医療は、新型コロナ一色の状況ですが、そのような中でも、働き方改革、地域医療構想、医師偏在対策など、待ったを許さない喫緊の医療課題です。2022 年度は、コロナ対策で遅れを取ったこれらの施策について、国全体が取り組みを加速していく年になると思います。

年報は、病院職員の様々な活動を記録する貴重なものです。我々医療者は、患者の健康と命を守るという使命を持っていますが、そのためには様々な学術的行動が伴わなければなりません。又、常に、自らの医療者としての活動をモニターしていかなければなりません。年報はそれらを反映する重要な記録と考えています。

どうか、今年も年報をご覧になって、山崎病院の“今”をご理解いただくための助けにさせていただきたいと思います。今後とも医療法人友仁会友仁山崎病院をよろしくお願いいたします。

病院概要

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2021-

2022 年 3 月 31 日現在

施設名称	医療法人友仁会 友仁 山崎病院
所在地	〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町 80 番地
TEL & FAX	TEL.0749-23-1800 (代表) FAX.0749-23-1928 (代表)
ウェブサイト URL	https://www.yujin-yamazaki.co.jp/
mail	info@yujin-yamazaki.co.jp
開設開院	開院 1985 年 9 月 7 日 (1997 年 1 月 医療法人友仁会設立)
開設者	医療法人友仁会 理事長 矩 照幸
管理者	友仁 山崎病院 病院長 高橋 雅士
病床数	157 床 (一般 100 床／療養 57 床)
指定医療機関等	保健医療機関、労災保険指定医療機関、厚生医療指定医療機関、 身体障害福祉法指定医、生活保護法指定病院、救急指定病院、 結核指定医療機関、難病医療費助成指定医療機関、 特定疾患治療研究事業指定医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱、 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
認定施設	日本消化器内視鏡学会認定指導施設病院 日本消化器外科専門医修練施設関連施設 日本外科学会外科専門医制度関連施設
施設基準	急性期一般入院料 5、地域包括ケア病棟入院料 1、療養病棟入院基本料 1、 救急医療管理加算、診療録管理体制加算 1、医師事務補助体制加算 2、 25 対 1 急性期看護補助体制加算、療養環境加算、療養病棟療養環境加算 1、 医療安全対策加算 2、感染防止対策加算 2、データ提出加算、認知症ケア加算 1、 入退院支援加算 1 (入退院支援加算：有 総合機能評価加算：有)、 せん妄ハイリスクケア加算、後発医薬品使用体制加算 1、 入院時食事療養／生活療養 (Ⅰ)、糖尿病合併症管理料、 糖尿病透析予防指導管理料、がん治療連携指導料、薬剤管理指導料、 医療機器安全管理料 1、別添 1 の「第 14 の 2」の(3)に規定する在宅療養支援病院、 在宅維持陽圧呼吸療法指導管理料の遠隔モニタリング加算、 検体検査管理加算 (Ⅱ)、神経学的検査、CT 撮影及び MRI 撮影、 外来化学療法加算 1、無菌製剤処理料、脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅱ)、 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)、呼吸器リハビリテーション料 (Ⅱ)、人工腎臓、 導入期加算 1、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、 下肢末梢動脈疾患指導料管理加算、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術、 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術、酸素の購入単価、 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術
施設概要	敷地面積 18,006.6 m ² 建物 本館 (地上 6 階) 5,906 m ² ／1 階病棟 (別棟) 827 m ² ／ センター棟 (地上 3 階) 2,011 m ²

駐車台数	病客用 250 台
診療科等	◇診療科 内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科 ◇専門外来 腎不全外来、腎臓糖尿病外来、糖尿内分泌外来、もの忘れ外来 ◇特設部門 消化器内視鏡センター、透析センター、予防医学センター
関連施設	山崎外科医院 かるがも保育所（認可園） 介護老人保健施設 アロフエンテ彦根 友仁訪問看護ステーション すずらん ホームヘルプステーション まごころ友仁 訪問リハビリステーション オリーブ 友仁ケアプラン支援センター 彦根市地域包括支援センター 看護小規模多機能型居宅介護 ナーシングホームすずらん 訪問看護ステーション すずらん高宮 彦根市ふたばデイサービスセンター 彦根市佐和山デイサービスセンター
その他認証等	ISO9001:2015 （登録事業範囲 医療サービスの提供／認証番号 25553／初認証 2005 年 3 月）
施設配置	

1967 年(S42)	12 月	山崎時雄が山崎外科医院を開院（彦根市河原三丁目）
1985 年(S60)	9 月	友仁山崎病院開院〔117 床〕（彦根市竹ヶ鼻町） 肥後昌五郎院長就任 人間ドック友の会「友仁会」発足
1986 年(S61)		山崎時雄院長就任／優良人間ドック指定病院認定／救急指定病院認定
1988 年(S63)	9 月	産婦人科開設〔16 床増〕
1989 年(H1)		第一回健康祭り開催（医学講演会／ゴルフ大会／ゲートボール大会／バレーボール大会／少年サッカー大会）
1990 年(H2)		1 階病棟増築〔44 床増〕／リハビリセンター開設／MRI 導入
1992 年(H4)	11 月	かるがも保育所独立棟開所
1995 年(H7)	7 月	消化器内視鏡センター開設
1997 年(H9)	1 月	医療法人友仁会設立
	10 月	山崎時雄理事長就任
1998 年(H10)	4 月	山本明院長就任
	7 月	センター棟新築（消化器内視鏡センター／透析センター／厨房センター移設）
	9 月	介護老人保健アロフエンテ彦根新築〔100 床〕 彦根市地域包括支援センター開設（彦根市事業委託） 友仁訪問看護ステーション「すずらん」開設／ホームヘルプステーション「まごころ友仁」開設
1999 年(H11)	9 月	オーダリングシステム導入
2000 年(H12)	6 月	日帰り手術センター開設／彦根市佐和山デイサービスセンター開設（彦根市事業委託）
2001 年(H13)	11 月	地域連携室新設
2002 年(H14)	10 月	矩照幸理事長就任
2003 年(H15)	4 月	彦根市ふたばデイサービスセンター開設（彦根市事業委託）
2005 年(H17)	3 月	国際標準規格 ISO9001:2000 認証取得
	11 月	一般病床のうち 57 床を療養病床に変更
2006 年(H18)	11 月	訪問リハビリステーション「オリーブ」開設
2007 年(H19)	10 月	オーダリングシステム更新
2008 年(H20)	2 月	MRI 更新（東芝 MRT-2003/P3 1.5T）
	12 月	内視鏡検査・治療実績 年間 10,000 件突破（消化管）
2014 年(H26)	4 月	山本明名誉院長就任／馬場忠雄事業統括管理者就任
	8 月	高橋雅士院長就任
	9 月	一般病床のうち 40 床を地域包括ケア病床に変更
	12 月	CT 更新（GE Optima CT660Pro Advance）
2016 年(H28)	8 月	電子カルテシステム導入
	9 月	創立記念日特別講演会開催
2017 年(H29)	4 月	看護小規模多機能型居宅介護「ナーシングホームすずらん」開設
	9 月	医療法人友仁会医療介護研究会開催
2018 年(H30)	3 月	国際標準規格 ISO9001:2015 認証取得
	10 月	在宅療養支援病院認定

2018 年 _(H30)	11 月	入退院支援部新設
2019 年 _(R1)	11 月	受電設備更新 (PAS／キュービクル)
2020 年 _(R2)	9 月	院内 PC 全台更新
	10 月	第二キュービクル改修
	12 月	PCR センター開設 (滋賀県委託事業)／発熱外来開設 (専用診察室屋外設置)
2021 年 _(R3)	4 月	新型コロナウイルスワクチン 医療従事者優先接種開始
	6 月	新型コロナウイルスワクチン 一般 (優先対象者) 接種開始
	10 月	X 線テレビシステム更新 (Canon Ultimix-i)

診療部

Department

内科・消化器内科・消化器内視鏡センター

スタッフ

矩 照幸（理事長）／馬場 忠雄（事業統括管理者）／作本 仁志（内視鏡センター長）／加藤 周子／東 征樹／嶋田 歩／吉川 哲平／吉川 愛理／森田 幸子（非）／高島 満里子（非）／平山 尚史（非）／茶谷 元晴（非）／松本 寛史（非）／木村 英憲（非）／前多 力（非）／妹尾 紅未子（非）／角南 智彦（非）

実績・Topics

◇内視鏡施行総数 14,740 件

[内訳] 上部消化管 11,154 件 [内、止血術 76 件／EMR 7 件／ESD 48 件]
下部消化管 3,560 件 [内、止血術 16 件／EMR 1,352 件／ESD 19 件]
膵胆内視鏡 26 件

まだまだコロナ過ではあるが、内視鏡検査・治療は過去最高の件数となった。今後の件数増加も念頭において、日々進化する医療レベルに伴う資質アップに努めるだけでなく、全ての患者さんが安心して安全に検査が受けられるような環境づくりに取り組んで参ります。

定期的に開催しているカンファレンス

◇消化器カンファレンス 隔週火曜日

Department

外科・消化器外科

スタッフ

湊 博史（部長）／小林 利行／栗岡 英明／窪田 健（非）／栗生 宜明（非）

実績・Topics

手術症例数	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年
胃がん	21	14	11	21
大腸がん	32	28	28	31
胆嚢摘出	22	22	22	20
鼠径部ヘルニア	17	14	19	22
虫垂切除	5	3	5	2
肛門疾患	7	9	7	6

実績・Topics

◇がん診療においては、ガイドラインに沿った標準的治療はもとより、各症例に求められる根治度と低侵襲性を両立させるべく研鑽を積んでいる。

◇ヘルニア専門外来を開設し、手術治療だけでなくヘルニアに関する診察・相談を幅広く受け入れることができた。

定期的に開催しているカンファレンス

◇消化器カンファレンス 隔週火曜日

Department

腎不全外来・透析センター

スタッフ

森田 莊平（透析センター長）／三宅 省吾^(非)

実績・Topics

- ◇透析患者のシャントトラブルに対してシャント PTA を適宜施行。
- ◇透析期のシャント管理だけでなく、保存期腎不全の患者さんに対して腎機能維持を目的とした腎不全外来を開設。近隣医療機関からの紹介も少しずつ増加している。
- ◇入院透析の受入れは地域連携室を通じてスピーディーに対応しており、入院透析患者数も増加している。

定期的に行っているカンファレンス

- ◇ME 技士とのカンファレンス（月 2 回）
- ◇糖尿病看護認定看護師、糖尿病療養指導士（CDEJ）や、糖尿病に興味のある看護師に対してのカンファレンス（月 2 回）

Department

整形外科

スタッフ

竹内 孝之郎／片岡 大往^(非)／金山 智之^(非)／引地 俊文^(非)／小林 源哉^(非)／長谷 賢^(非)

実績・Topics

- ◇当科では急性期疾患に対する積極的な治療は行っておりませんが、他院からの保存加療目的・慢性疾患の転院加療は積極的に受け入れています。今年度も地域の中核病院である彦根市立病院からは 100 名以上の転院を受け入れており、他の近隣病院だけでなく地域で診療されているクリニックの先生方からのご紹介にも柔軟に対応できるよう、入退院支援室・地域連携室とコミュニケーションを密にしています。

Department

脳神経外科 [もの忘れ外来]

スタッフ

馬場 一美

実績・Topics

- ◇脳ドックと連携しての未破裂脳動脈瘤の検索、血管狭窄病変に対しての抗凝固療法、血圧コントロールを行っている。
- ◇脳外としての一般外来は行っておらず、専門外来として「もの忘れ外来」のみ診療している。
- ◇外来予約が数か月を要する事もある中、近隣医療機関からの紹介も少しずつ増加。ご紹介いただいた際は、少しでも早めの受診が可能になるよう日程調整を行い対応しています。
- ◇認知症認定看護師も介入し、患者さんだけでなくご家族に対しても寄り添った医療を提供できるよう心がけます。

Department

泌尿器科

スタッフ

多和田 真勝

実績・Topics

今年度も大過なく一年の診療を終えることができた。

業務内容については下記のように概ね例年通りである。

◇悪性腫瘍

高齢の前立腺癌患者（75歳以上）に対するホルモン療法を行っている。これにより若年の患者さんについては、手術・放射線治療を念頭に先進医療機関へ紹介している。また、腎臓や膀胱癌などの手術治療を要する患者さんについても同様に先進医療機関への紹介としている。

◇前立腺肥大症・過活動膀胱

これらの患者さんが外来の大多数を占めており、外来通院にて薬物療法を行っている。

◇尿路結石症

若年の現役世代（20～50代）の受診が多く、小さな尿管結石（径1cm以下）であれば外来通院で保存的治療を行う。結石が自然排出されない場合や、サイズの大きな結石の場合は、積極的治療目的で先進医療機関へ紹介している。

◇尿路感染症（膀胱炎／前立腺炎／腎盂腎炎）

日常生活の自立した元気な患者さんであれば、たいていは外来通院にて治療が可能である。1～2週間の内服抗生剤を投与して、治癒するまで経過観察を行う。

今年度のトピックスとしては、「男性更年期障害」の診断を希望する患者さんが増えたことである。雑誌や新聞などで取り上げられる機会が増えたことが原因であろう。血中のテストステロン値を測定し、確定診断を行っている。診断された患者さんについては、テストステロン補充療法についてメリット・デメリットを詳しく説明したうえで治療を行う。

Department

放射線科

スタッフ

高橋 雅士（病院長）／金崎 周造（非）／友澤 裕樹（非）

実績・Topics

◇CT 3,863件／MRI 2,367件／一般撮影 15,076件

その他造影検査等、放射線専門医が迅速にレポート作成。IVR認定医による最新で安全なIVR手技を施行。

定期的に開催しているカンファレンス

◇消化器カンファレンス 隔週火曜日

その他

◇造影剤の使用に関するリスクマネジメント（アナフィラキシー、造影剤腎症）、MR環境のリスクマネジメントを重視し、安全な検査を行うように努力している。

Department

予防医学センター

スタッフ

馬場 一美（予防医学センター長）／中山 健夫（非）／伊藤 隆洋（非）

実績・Topics

◇当センターでの実施内容

人間ドック／脳ドック／アンチエイジングドック／生活習慣病予防健診／特定健康診査／健康診断／
予防接種 等

定期的に開催しているカンファレンス

◇予防医学課詰所会（毎月第2金曜日）

◇予防医学課朝礼（毎日）

その他

◇病院開設以来多くの方に好評をいただき、毎年定期的に受診していただくリピーターの方がたくさんおられます。

人間ドックメニューに含まれる胃カメラは、静脈麻酔という技術的な特徴により苦痛なく検査を受けていただくことができます。また、保健指導を積極的に行うことで、ドックを当日だけでなく通年で健康管理のお手伝いができるよう専門スタッフが取り組んでおります。

看護部

2021 年度 看護部目標

〔テーマ〕 チーム医療の向上

1.効率的な医療を目指したタスクシフトの推進

- ・看護職それぞれの責任に応じた業務を洗い出し業務規程を見直す
- ・看護師、看護補助者のタスクシフトの実施

2.医療チーム内の看護専門職としての質の向上

- ・看護業務を見直しタスクシフトできる業務を洗い出す
- ・洗い出した業務の移譲できる職種を検討する
- ・多職種に移譲している業務で看護専門職をして担わないといけない業務の洗い出し
- ・日々のケアについて根拠が語れる
- ・個々が提供するケアについて根拠を持った IC が患者にできる
- ・患者のニーズを知り患者中心の医療が提供されるようアドボケートとしての役割を遂行する

3.部署内の安定したチーム力の提供に向けた個々の健康管理

- ・予定外の休みや長期休暇などが発生せず安定した看護力が提供できる
- ・業務内外において感染予防を意識した行動がとれる
- ・体調不良時のスピーディーな報告により感染者を最小限に抑える

看護部組織

看護部長	大竹 順子	
副看護部長	三上 千恵	
1 階病棟	師長：前田 朱美	主任：東川 由樹／辰巳 鈴枝
2 階病棟	師長：江濱 智美	主任：小倉 由希子／千嶋 恵梨
3 階病棟	師長：大道 律子	主任：戸田 恵
4 階病棟	師長：宮崎 富士子	主任：瀧谷 ひとみ
予防医学センター	師長：三上 千恵	主任：佐川 壱子
外来	師長：早川 初美	主任：福永 聡子
手術室・中央材料室	師長：江濱 智美	
透析センター	師長：田中 正義	主任：中村 明弘〔臨床工学技士〕
内視鏡センター	師長：早川 初美	
訪問看護すずらん	師長：小林 美紗子	主任：河野 和歌子
ナーシングホームすずらん	師長：小林 美紗子	主任：増田 美也子
看護管理室		主任：杉本 美帆〔退院支援専従看護師〕

認定看護師 三上 千恵〔認知症看護認定看護師〕

佐川 壱子〔糖尿病看護認定看護師〕

辻 航〔感染管理認定看護師〕

活動概要

1.看護配置状況

1 階病棟（地域包括ケア）	10：1	看護職員配置加算
2 階病棟（一般急性期）	10：1	急性期看護補助体制加算
3、4 階病棟（医療療養）	20：1	

2.看護補助者配置状況

1 階病棟（地域包括ケア）	25：1	看護補助加算
2 階病棟（一般急性期）	25：1	急性期看護補助加算

3.実習受入れ

[病棟]	聖泉大学 看護学部 滋賀県立堅田看護専門学校
[訪問看護]	滋賀県立総合保健専門学校 看護学科 滋賀県立大学 人間看護学部人間看護学科 聖泉大学 看護学部

4.その他

◇院内看護研究発表会 10月23日

[演題]	ケースレポート（2020年度入職者）	4題
	一般演題	6題
	① 人間ドック受診者への保健指導（予防医学センター） ～効果的な指導につなげるために～	
	② 不眠患者に対するアロマセラピーの有効性の検討（2階病棟） ラベンダーオイルを使用して～	
	③ 内視鏡的大腸ポリープ切除後出血例の危険因子について（内視鏡センター） ～高血圧の影響を検討する～	
	④ デスカンファレンスを実施したことによる効果と今後の課題（1階病棟）	
	⑤ BPSDへの対応におけるスタッフの意識改革 ～自尊心を傷つけない関わりを目指して～	
	⑥ 災害用伝言ダイヤルと災害用掲示板の体験訓練を行って（透析センター） ～結果を通して見えてきたこと～ 災害用伝言ダイヤル 171／災害用掲示板 web171	

◇看護の日 5月21日～28日

[テーマ] だから、私は、看護を選ぶ。

当院へ入職した看護師（新人から3年目までを対象）に、看護職に対する思い、感じている事を3つのテーマで記載してもらった。また、若い看護師が生き生きと働く姿を写真撮影し、これをパネル展示した。

看護部教育

◇教育目的

- ①地域住民の健康保持・増進に向けたチーム医療を提供するための看護専門職に必要な臨床実践の能力を養う
- ②地域住民の健康保持・増進に向けより良い看護を提供するための看護専門職に必要な臨床実践の能力を養う

◇教育目標

- 1.対象者の人権を尊重し、安全で安心・納得される質の高い看護が提供できる
- 2.看護専門職としての知識・技術を確実に習得し、根拠に基づいた看護実践能力の向上を図ることができる
- 3.自己の役割を明確にし、医療チームの一員としての責任を自覚することができる
- 4.主体的にキャリア開発を目指し、看護の専門性を確立できる

院内各種研修

◇新人教育

集合教育（4/2～4/16）

ローテーション研修（4/19～8/13）

◇卒後研修

①全体研修

②クリニカルラダー別研修

③卒Ⅰ・卒Ⅱ・卒Ⅲ研修

④管理者研修

◇中途採用研修

年2回開催（8月・2月）

◇復職研修（育児休業後）

復職1ヶ月前

◇看護助手研修

院内研修11回

院内研修詳細

◇看護師研修

＝2021年＝

5/1～6/30	医療従事者のための認知症対応力向上研修	全体	255名
5/3～5/31	看護職のための臨床倫理と意思決定支援	全レベル	94名
6/16	フィジカルアセスメント研修 胸部症状	卒Ⅱ	5名
6/1～6/30	部下のやる気を高める目標設定と面談の活用	管理者	9名
6/16～7/15	糖尿病看護の基本	全体	127名
7/1～7/31	口腔健康管理・食事介助方法	卒Ⅰ	14名
7/1～7/31	輸血を学び直す	卒Ⅱ	5名
8/1～8/31	チーム医療におけるタスクシェア	レベルⅢ・Ⅳ	14名
8/18	救急蘇生研修	卒Ⅱ	9名
9/1～9/30	シミュレーション教育の基本	卒Ⅰ・Ⅱ	9名
10/21	救急蘇生の基本	卒Ⅰ	5名
10/29	静脈注射全体研修	卒Ⅰ・中途採用	11名
10/1～10/31	静脈注射の基本をマスターしよう	卒Ⅰ・Ⅱ	9名
11/1～11/30	看護記録は大丈夫か	レベルⅠ・Ⅱ	9名
11/17	12誘導心電図の装着と計測	卒Ⅱ	4名

11/1～11/30	静脈注射レベルⅢ研修	静脈注射レベルⅢ候補者	
12/1～12/31	臨床現場の倫理的課題	レベルⅣ	
= 2022 年 =			
1/1～1/31	看護記録は大丈夫か	卒Ⅰ	5 名
1/1～1/30	看護サービスの質保証	管理者	17 名
2/17	フィジカルアセスメント合同研修会	卒Ⅱ・Ⅲ	13 名
2/1～3/15	訪問看護研修	全レベル	141 名
3/11	2021 年度中途採用者研修	中途採用者	5 名
◇看護助手研修			
= 2021 年 =			
5/1～5/31	医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解		27 名
5/1～5/31	守秘義務・個人情報保護の基礎知識		27 名
6/1～6/30	チームの一員としての看護補助業務者の理解		27 名
7/1～7/31	倫理の基本 医療機関において求められる倫理的な行動		26 名
8/1～8/31	食事のお世話 食事援助・介助の基本		26 名
10/1～10/31	接遇・マナーの基本		26 名
11/1～11/30	清潔のお世話 清拭・洗髪		28 名
11/1～11/30	環境整備 ベッドメイキング・リネン交換		28 名
12/1～12/31	排泄のお世話 排尿・排便のお世話 おむつ交換など		28 名
= 2022 年 =			
1/20	ポジショニング研修		16 名
2/3	優しく触れて伝わるお口ケア		26 名

院外研修詳細

◇滋賀県看護協会開催研修

= 2021 年 =

4/17・5/22・7/10	令和 3 年度 訪問看護管理者研修	2 名
5/15	「渡辺式」家族看護を学ぶ	2 名
6/8	プリセプター研修	8 名
6/19	滋賀県看護協会 通常総会	1 名
6/25	看護研究に取り組もう	2 名
6/22・7/1,15・11/26	訪問看護師養成講習会	1 名
6/30・7/12・10/14	訪問看護指導者育成プログラム	2 名
6/22,23,24・7/8,9	令和 3 年度 新人看護職員交流会	5 名
7/6,15・8/5・11/8	令和 3 年度 入退院支援看護師養成研修会	1 名
7/21	コミュニケーションスキルを習得しよう	1 名
8/10	がん患者の看護	1 名
8/17	看護過程をもう一度学ぼう！	1 名

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2021-

9/7～10/29	ファーストレベル研修	2名
9/16～9/18	滋賀県看護職員認知症対応向上研修	1名
10/5	滋賀県実習指導者講習会フォローアップ研修	1名
10/9	看護記録の質向上を目指す	3名
10/15～10/17	精神科訪問看護基本研修会	1名
10/20	在宅療養を見据えた退院支援	1名
10/26	中立的立場で活躍するためのリーダーシップ研修	2名
11/4	看護倫理	1名
11/5	在宅医療を見据えた連携と協働	1名
11/18	滋賀県病院医療従事者認知症対応力向上研修	3名
11/19	慢性心不全患者の生活調整に向けた看護	1名
11/27	組織マネジメントの実際	1名
11/29・12/2	滋賀県看護協会ナースセンター3年目看護職員研修	9名
12/3	災害時の看護を考える	1名
12/9	令和3年度滋賀県看護研究発表会	1名
12/9	特別講演・シンポジウム	2名
12/10	医療安全管理研修会・交流会	1名
12/15	糖尿病とともに生きる患者の生活の質	1名
12/17	災害看護フォローアップ研修	2名
12/7～2022.2/3	滋賀県実習指導者講習会	2名
12/7～12/24	滋賀県実習指導者講習会（特定分野）	2名
＝2022年＝		
1/13	診療所だからこそその強みを生かした看護実践	1名
1/14～1/27	令和3年度第3回リスタートナースサポート研修	1名
2/3	滋賀県看護職員認知症対応向上研修フォローアップ研修	1名
2/4	一人の力をチームのために	1名
2/7	口腔機能を学ぼう	3名
2/8	ファシリテーションスキルを学ぼう！	1名
2/14	考えることは学ぶこと「共に成長する看護職を育成する」	3名
◇その他の研修		
＝2021年＝		
5/28・6/25・7/30・8/27	第10回キャリアアップ講座ビギナーコース	2名
6/5,26	訪問看護ステーション経営に関する研修会	1名
6/18～6/21	看護管理者のモチベーションとマネジメントラダーの展開	1名
6/22～11/26	訪問看護師養成講習会	1名
6/28	堅田看護専門学校「卒業生との交流会」	1名
7/1	難病講演会「福祉制度・手当に関する情報」	1名

7/5～2022.2/10	医療安全管理者養成研修	2名
7/17	地域看護ネット開催報告会	1名
8/1～8/31	2021年度「重症度、医療・看護必要度」研修	1名
8/26	第7回キャリアアップ講座アドバンスコース	2名
8/5,6	病院長・幹部職員セミナー	1名
8/23～11/16	令和3年度滋賀県認知症介護実践者研修	1名
8/26	第7回キャリアアップ講座アドバンスコース	2名
8/31	EUS・BD導入に向けた施設見学	2名
10/8	病院看護部長会議	1名
10/27～11/25	看護職員のための滋賀県認知症研修会	1名
10/31	消化器内視鏡機械取扱い講習会実践編	2名
= 2022年 =		
1/15	COVID-19を含めた従来の感染症対策を実践現場で確実にする	1名
2/1～2/14	2022年度診療報酬改定概要とコロナ過の病院経営	6名
2/19～3/20	日本手術学会近畿地区滋賀ブロックセミナー	2名
3/16～4/6	看護師のための2022年度診療報酬改定概要と解説	11名
◇学会参加		
= 2021年 =		
5/24～6/7	第86回日本消化器内視鏡技師学会	1名
9/18～9/19	第26回日本糖尿病教育看護学会学術集会	1名
9/19	第42回滋賀腎・透析研究会	2名
11/15～11/29	第87回日本消化器内視鏡技師学会	4名
= 2022年 =		
3/27	第78回近畿消化器内視鏡技師学会	3名

薬剤部

Department

薬剤科

スタッフ

薬剤師 嶋路 尚代（主任）／西山 恵里菜／塚本 洋子／村木 清美／岡田 春香

事務・調剤補助 杉山 朱美

実績・Topics

◇コロナ過の影響がある中ではあるが、薬剤管理指導を積極的に行うように努めた。

◇薬剤の流通不良が継続しているが、治療への影響が最小限となるよう努めた。また、冷所薬品の管理システムの試験導入を始めた。

定期的に行っているカンファレンス

◇薬剤科ミーティング（2回／月）

その他

◇資格

嶋路 尚代 認定実務実習指導薬剤師／日病薬病院薬学認定薬剤師／糖尿病療養指導士

塚本 洋子 認定実務実習指導薬剤師／日病薬病院薬学認定薬剤師／漢方薬・生薬認定薬剤師
甲種危険物取扱者／介護支援専門員

栄養治療部

Department

栄養科

スタッフ

管理栄養士 不破 佳子（主任）／川本 優衣

アシスタント 島田 晴美

実績・Topics

◇栄養指導

・医師の指示のもと感染対策を遵守し、特別食及び低栄養、嚥下食での入院及び糖尿病透析予防指導を含む外来での指導を実施している。

◇栄養管理

・NSTと連携しながら栄養改善に向けて早期介入し、食事の提案を行っている。
・退院後の食事提供がスムーズに行えるよう、栄養管理情報提供書にて情報提供を行っている。

◇給食管理

・大量調理マニュアルを遵守し、事故防止手順確認表にて定期的に点検を行い、事故防止に努めている。

定期的に行っているカンファレンス

◇NST カンファレンス（1回／週） ※療養病棟は1回／2週

◇栄養士カンファレンス（不定期開催）

その他

◇資格

不破 佳子	糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士
川本 優衣	糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士

診療技術部

Department

画像診断科

スタッフ

診療放射線技師	井関 忠弘（科長）／川崎 浩一／柴垣 梨恵／澤田 孝行／小林 大喜／ 岸本 剛明／宮川 楓
臨床検査技師	寺崎 みゆき
アシスタント	寺田 由子／野村 秀美

実績・Topics

- ◇当科では診断レベルの高い画像の提供を心掛けています。
- ◇透視装置が更新され、被ばくの低減に努めています。
- ◇診療領域の超音波検査では、超音波医学会認定資格の取得によりレベルの高い検査所見を提供しています。

定期的に開催しているカンファレンス

- ◇木曜日夕刻を中心に小勉強会を開催

その他

◇資格

井関 忠弘	超音波検査士（消化器・体表）／第1種放射線取扱主任者
川崎 浩一	検診マンモグラフィ撮影技術認定／医療画像情報精度管理士
柴垣 梨恵	検診マンモグラフィ撮影技術認定
宮川 楓	検診マンモグラフィ撮影技術認定
岸本 剛明	胃がん検診専門技師／第1種衛生管理者
寺崎 みゆき	超音波検査士（消化器）／第1種衛生管理者

◇社会的活動

井関 忠弘	TOY イメージフォーラム世話人
川崎 浩一	滋賀県放射線技師会湖東支部副支部長
岸本 剛明	滋賀県放射線技師会消化器画像研究会代表世話人

Department

臨床工学科

スタッフ

臨床工学技士	中村 明弘（主任）／山本 奈津子／舩本 友子／田中 彩／山本 理沙
--------	-----------------------------------

実績・Topics

◇血液浄化業務

透析装置の点検、オーバーホール、透析液清浄化管理、穿刺業務、透析中の患者モニターの監視などの透析業務、急性血液浄化業務（主に LDL 吸着、血漿交換、血漿吸着、白血球除去療法、腹水濾過濃縮など）を行っています。2022 年 2 月に RO 装置、供給装置、A・B 溶解装置を更新しました。

◇医療機器業務

院内の医療機器、主に人工呼吸器・輸液ポンプ・シリンジポンプ・患者監視装置・テレメータ・除細動器・AED などの点検・修理対応業務を行っています。コロナの状況にて医療機器の全体研修は実施できませんが、少人数実施において医療機器の取扱いの勉強会を開催しています。

定期的に行っているカンファレンス

◇ME カンファレンス（1 回／月）

◇透析除去効率のカンファレンス（4 回／年）

発表

◇第 42 回滋賀腎・透析研究会 2021.9

○中村 明弘／田中 彩／舩本 友子／山本 奈津子／森田 壮平
～当院における TR-3300M 全自動ピロー付き回路の使用経験～

その他

◇資格

透析技術認定士	3 名
3 学会合同呼吸療法認定士	1 名
ME 二種技術認定士	3 名

◇社会的活動

中村 明弘 滋賀県臨床工学技士会 理事

Department

リハビリテーション科

スタッフ

理学療法士	服部 智哉（科長）／松岡 遼／西川 孝希／佐々木 貴香子／乾 あかね／ 野中 勝見／河合 海月
作業療法士	高木 洋彰
アシスタント	福原 美紀／嶋津 香織

実績・Topics

◇運動器疾患／脳血管／廃用症候群の運動療法及び物理療法の施行

運動療法総数	25,064単位	前年度比-7.9%
<内訳> 運動器疾患	16,617単位	(66.3%)
脳血管疾患	3,374単位	(13.5%)
廃用疾患	5,073単位	(20.2%)

◇実習受入れ

理学療法士 京都医健専門学校

作業療法士 京都橘大学

定期的に開催しているカンファレンス

◇リハビリテーションカンファレンス（毎週月曜日）

◇養病棟カンファレンス（毎週金曜日）

◇リハビリテーション会議（毎月第1火曜日）

その他

◇資格

服部 智哉 理学療法士臨床実習指導者

松岡 遼 理学療法士臨床実習指導者

高木 洋彰 作業療法士臨床実習指導者

◇その他

退院前カンファレンスの参加／退院前訪問指導の実施／退院時リハビリテーション指導の実施／

院内デイへの参加／地域包括ケアシステムへの参加／地域ケア会議への出席（松岡 遼／高木 洋彰）／

滋賀県POS連絡協議会湖東ブロックメンバー（服部 智哉）

Department

生理検査科

スタッフ

臨床検査技師 箕浦 操（主任）／藤川 和美／山本 絵理

実績・Topics

◇業務 心電図／負荷心電図／ホルター心電図／携帯型心電図／加算平均心電図／肺機能検査／

眼底検査／眼圧検査／聴力検査／ABI/PWV／心エコー／頸動脈エコー／

睡眠義務呼吸症候群スクリーニング検査（SAS 検査）／終夜睡眠ポリグラフ検査（PSG 検査）

デバイスチェックの立会い

◇実績 心エコー 643 件／頸動脈エコー 967 件／ホルター心電図 170 件／心電図 8,492 件（検診含む）

※検査項目が多いため、他の実績は省略

定期的に開催しているカンファレンス

◇症例カンファレンス（1 回／月） ※不定期開催

◇症例検討や講習会の伝達など、科内のスキルアップに努めています。

その他

◇常勤医師、非常勤医師とコミュニケーションを取りながら、日々の業務に努めています。

◇資格

箕浦 操 二級甲類臨床病理技術士（循環生理学）

藤川 和美 二級甲類臨床病理技術士（循環生理学）

入退院支援部

Department

入退院支援室

スタッフ

看護師 杉本 美帆（主任）／山本 里美
MSW 遠崎 真希子／細田 真紀／南方 柚子香
事務 辻 恵美

実績・Topics

◇業務

- ・予約入院調整／入院説明／転院受入れ調整
- ・退院調整
- ・地域連携業務（他院からの診察・検査予約／他院への診察・検査予約／検査結果・書類等発送）

◇実績

- ・外来紹介数 959 件
- ・内視鏡検査 3,516 件／放射線検査 1,065 件／生理検査 176 件
- ・入院紹介数 477 件 ※うち彦根市立病院からの紹介数 173 件（36.3%）

◇加算

- ・入退院支援加算 1 取得
- ・入院時支援加算取得
- ・介護連携指導実施

定期的に開催しているカンファレンス

◇リハビリカンファレンス

◇療養病棟カンファレンス

◇各病棟退院支援カンファレンス／退院前カンファレンス

その他

◇資格

杉本 美帆 退院調整専従看護師／保健師
遠崎 真希子 社会福祉士
細田 真紀 社会福祉士
南方 柚子香 社会福祉士／精神保健福祉士

◇その他活動

杉本 美帆 湖東地域ネットワーク会議／湖東地域人生の最終段階における医療・ケアの普及・啓発プロジェクト／湖東圏域難病対策地域協議会／湖東地域脳卒中地域連携協議会／自殺未遂者ネットワーク会議

事務部

Department

総務課

スタッフ

中岡 智代美（課長）／松村 正樹／北川 敦史／今井 信行／長崎 作蔵／土肥 久子

実績・Topics

◇行政監査

施設基準に係る適時調査（近畿厚生局）

令和3年 8月23日 書面検査

医療機関立入検査（彦根保健所）

令和3年 11月30日 書面検査

◇不在者投票

2021年 4月25日 彦根市長選挙

不在者投票 16名

2021年 10月17日 米原市議会議員選挙／東近江市議会議員選挙

不在者投票 1名

2021年 10月31日 衆議院選挙

不在者投票 10名

2022年 2月27日 愛荘町長選挙／愛荘町議会議員選挙

不在者投票 1名

長浜市長選挙

不在者投票 1名

◇施設基準の届出

医療安全対策加算1 ⇒ 医療安全対策加算2

令和3年 6月1日付

後発医薬品使用体制加算1 辞退

令和3年 8月1日付

◇医師事務補助業務

各種診断書作成

約 1,000 件／年 ※作成完了まで約 7 日（全国平均 10～14 日）

作成後の問い合わせ件数

4 件／年

◇電話再診

毎週火曜日・木曜日

131 件／年

◇新型コロナワクチン接種実績

初回接種 3,342 件／追加接種 1,998 件／合計 5,340 件

◇消防訓練

2021年 10月（DVD 研修）／2022年 3月（DVD 研修）

◇院内広報誌発行



Department

車両施設課

スタッフ

辻井 太一郎（係長）／田中 和治／八木 哲／上野 徹夫

実績・Topics

- ◇1階病棟空調更新工事
- ◇感染対策工事（内視鏡センター前準備室間仕切作成、他）
- ◇中庭樹木撤去工事
- ◇車両更新（2台）

その他

◇敷地内の樹木の剪定、除草作業及び周辺清掃等のアメニティ業務の遂行。

Department

医事課

スタッフ

杉本 剛（事務次長兼医事課長）／川上 敦子／中根 愛／長田 充史／西澤 豊彦／杉野 葵／
泉 ゆかり／高木 早紀／北村 洋子／岸本 かずみ／沢 眞喜子／吉田 七海／吉田 未理／
中山 夕輝／松井 優奈／野村 美智代／柳本 智子／田中 るみ子／筈井 桂子／徳島 陽子／
北川 さとみ／山根 彩／安田 素治／山口 貴寛／谷口 真利恵（派遣）／村岸 さとみ（派遣）

実績・Topics

- ◇2022年度診療報酬改定について
ニチイ学館と共同で院内研修会を開催、新たな算定項目、施設基準の理解を深めた 2022.3.11
- ◇新型コロナウイルス感染症の継続的な対策
 - ・正面玄関に医療従事者を配置しての院内トリアージ
 - ・症状が安定した慢性疾患患者に限っての電話診療
 - ・入院患者様のオンライン面会
 - ・屋外設備での発熱外来
- ◇医事課業務について
レセプトチェックの精度、職員のスキルアップを図り、査定率の減少に努めている。

査定率 ※金額ベース

2016年 0.38%

2017年 0.28%

2018年 0.24%

2019年 0.23%

2020年 0.13%

2021年 0.14%

◇実習受入れ

学校法人大原学園

◇施設見学受入れ

特定医療法人社団同樹会 結城病院 2021.10.15

定期的に開催しているカンファレンス

◇全体 小ミーティング（月～金曜日 16 時 50 分～、土曜日 12 時 20 分～）

◇外来 定例ミーティング（毎月 15 日頃）

◇入院 定例ミーティング（毎月 20 日頃）

◇医事課、外来看護部の合同カンファレンス（1 回／月）

その他

◇資格

杉本 剛	診療情報管理士／医療経営士 3 級
川上 敦子	診療情報管理士
西澤 豊彦	診療情報管理士／施設基準管理士
田中 るみ子	診療情報管理士

◇検定・研修

医師事務作業補助者基礎知識研修	3 名
診療報酬請求事務能力認定試験	5 名
メディカルクラーク（医科）	2 名
医療情報基礎知識検定	1 名
ホスピタルコンシェルジュ検定	1 名

Department 診療情報管理室

スタッフ

川上 敦子（主任）

実績・Topics

◇全退院患者の、サマリーの監査および作成率の管理、国際疾病分類（ICD-10）による疾病統計と、厚生労働省に提出するデータの作成をしています。

2021 年度の総退院患者数 1,224 名

= 2021 年 =

4 月 100 名／ 5 月 107 名／ 6 月 97 名／ 7 月 97 名／ 8 月 93 名

9 月 107 名／10 月 109 名／11 月 87 名／12 月 121 名

= 2022 年 =

1 月 101 名／ 2 月 98 名／ 3 月 107 名

Department

予防医学課

スタッフ

前田 誠治（課長代理）／鷺尾 公美子／中川 奏子／澤 侑加／川越 彩香／堀川 尚子

実績・Topics

- ◇日帰り人間ドック、脳ドック、アンチエイジングドック、生活習慣病予防健診、特定健康診査、法定健康診断、予防接種（院内接種）等を実施。
- ◇新型コロナウイルスの抗体検査を開始した。
- ◇当院の人間ドックは、多くのリピーターの方々に支えられて今日まで発展してまいりました。胃カメラの静脈麻酔の評判をお聞きになられた方が県内一円からご受診いただいております。

Department

かるがも保育所

スタッフ

大塚 恵子（園長）／北川 裕加里／山田 典子／宮本 ひかる／田中 加代子／中島 悠史奈／押谷 瑞保／中川 麻子／西崎 美枝子／寺田 涼子／尾本 加世子／北村 睦子／富田 陽子

実績・Topics

◇年間行事

＝2021 年＝

- 4 月 入園式／園庭遊び／散歩
- 5 月 健康診断／個別懇談／鯉のぼり制作／あさがお種蒔き／きゅうり、トマト、さつまいも苗植え
- 6 月 虫歯予防 day／園庭遊び／砂場あそび／絵画、七夕飾り制作
- 7 月 七夕の集い／水遊び／シャボン玉／感触遊び／プール遊び
- 8 月 スイカ割り／水遊び／プール遊び／シャボン玉
- 9 月 運動遊び（マット）
- 10 月 芋掘り／おにぎり遠足／運動遊び／散歩／木の実、落ち葉拾い
- 11 月 園庭遊び／散歩／劇遊び
- 12 月 クリスマス会／園庭遊び

＝2022 年＝

- 1 月 お正月遊び／かるた／鬼の面制作
- 2 月 節分の集い／入所説明会
- 3 月 ひな祭り／卒園児集合写真／卒園式／アルバム制作

◇各月行事

避難訓練（火災・地震・防犯・水害）／身体測定／誕生会／かるがもだより発行

その他

◇保育研修

= 2021 年 =

- 4 月 28 日 保護者への説明責任について [園内研修]
- 5 月 27 日 保育中のヒヤリハットについて [園内研修]
- 6 月 25 日 夏の健康ケアについて・救命処置について [園内研修]
- 7 月 8 日 人権について／モンスターペアレントについて
- 7 月 26 日 ジェンダー平等について [園内研修]
- 8 月 31 日 子どもの睡眠と園での午睡について [園内研修]
- 9 月 27 日 子どもの心に伝わる「ほめる」と「叱る」を考える「笑い」が子どもの脳に与える効能について [園内研修]
- 10 月 20 日 マネジメント研修会
- 10 月 22 日 家庭支援研修会
- 10 月 27 日 早期教育の考え方 [園内研修]
- 11 月 1 日 障害児保育の基礎知識研修会
- 11 月 25 日 食の悩みについて [園内研修]
- 11 月 25 日 救命講習会
- 12 月 24 日 心の成長とともにある子どもの行動の捉え方 [園内研修]

= 2022 年 =

- 1 月 27 日 敏感な子への保育のかかわりについて [園内研修]
- 2 月 22 日 園外活動時の交通安全マニュアルについて
- 2 月 25 日 だだこね、長泣きの見極めとかかわり方について [園内研修]
- 3 月 31 日 乳児保育について [園内研修]

Department

医療安全委員会

委員長／委員

○塚本 洋子／高橋 雅士／中岡 克宏／大竹 順子／大道 律子／中村 明弘

活動内容

◇院内全体研修（2回／年）

第1回 2021年7月1日～7月31日（学研ナースングサポート：e-ラーニング）

〔テーマ〕基礎から学ぼう！医療安全

参加人数 272／281名 参加率 96.8%

第2回 2022年1月1日～1月31日（学研ナースングサポート：e-ラーニング）

〔テーマ〕多職種で取り組む転倒・転落、ヒヤリハット防止

参加人数 264／282名 参加率 93.6%

◇臨時会議 1件

◇医療相談件数 0件

◇全部署のインシデントレポートを確認し、リスクマネジメント委員会にて情報共有し、提案された対策案について協議し、週1回のラウンドにて対策の妥当性を検証している。また、予防処置・是正処置の提出を促し、ラウンドにより周知状況を把握し注意喚起を行う。

<転倒・転落ラウンド>

RMTメンバーは月1回、看護部リスク委員に同行し転倒転落アセスメントシートの活用、および対象患者個々の転倒リスクを現場で状況確認することでリスク感性を養う。

◇医療機器安全対策研修会

看護部の研修会に組み入れ、密にならないよう、部署毎に分散して以下の研修を実施した。

- ① 人工呼吸器の操作法と注意点について。 2回実施
- ② シリンジポンプ、輸液ポンプの取り扱いと注意事項。 1回実施

◇トピックス

- ① インシデント・アクシデントレポートシステムに病院長の確認欄を設ける。
- ② 個人情報管理の観点から、「LGBT」の方への配慮について正しい知識を得る必要性に鑑み人権学習を企画要請。
- ③ 電子カルテの機能を利用した安全管理。
「使用届が必要な特定抗菌剤の処方時の注意喚起について」初回処方時に使用届が必要である旨の警告メッセージが表示されるように改善。

発表

◇令和3年度 滋賀県病院協会報第134号 「医療安全対策研修会研修報告」投稿

その他

◇2021年8月をもって前任の大竹氏が看護部長に就任、医療安全委員長を退任され、塚本医薬品安全管理責任者が医療安全委員長に就任、医薬品安全管理責任者を兼任。

Department

院内感染防止対策委員会

委員長／委員

○小林 利行／高橋 雅士／中岡 克宏／大竹 順子／早川 初美／嶋路 尚代／箕浦 操／
松村 正樹／辻 航／杉野 哲也（株式会社近畿予防医学研究所）

活動内容

◇全職員で病院を COVID-19 から守ることを目標に、ICT を中心にした感染管理活動及び情報共有を行った。

◇院内感染対策に関わる知識向上のため、2回の院内研修を開催し、テストにて習得度を確認した。

第1回 2021年6月4日～6月30日 （学研ナースングサポート：e-ラーニング）

〔テーマ〕感染経路別予防策 ～院内全体で取り組む感染対策の基礎から～

第2回 2022年2月1日～2月28日 （学研ナースングサポート：e-ラーニング）

〔テーマ〕知っておきたい薬剤耐性菌の基本と対策

◇その他の活動内容

- ・院内監視菌及び院内感染症発生の監視、報告
- ・委員会による抗菌薬適正使用の巡視（1回／週）、不明熱者のコンサルテーション
- ・輸血及び血液製剤使用患者の監視報告
- ・COVID-19 の最新情報、県内外の発生状況に合わせ感染対策の更新、啓蒙
- ・コロナ対策に必要なハード面の環境整備
- ・重症感染症患者の検討
- ・近隣病院との合同感染対策会議への参加

その他

◇病院コロナ対策チームによる、コロナに関する対応全般を検討（1回／週）

Department

ICT 委員会

委員長／委員

○早川 初美／小林 利行／嶋田 歩／嶋路 尚代／辻 航／箕浦 操／不破 佳子／服部 智哉／
川崎 浩一／辻井 太郎／長田 充史／中川 奏子／杉野 哲也〔株式会社近畿予防医学研究所〕

活動内容

◇コロナ対策に関する意識が高まる、必要な環境を整えることで院内クラスターが発生しないことを目標に活動した。委員には、流行期前にインフルエンザ、ノロ対策の e-ラーニング研修を受講してもらい、感染対策啓蒙と対策の実施を行った。

◇その他の活動内容

- ・休憩時間における COVID-19 の感染対策を巡視（1回／月）
- ・手指衛生のチェック（1回／月）
- ・CV カテーテル関連血流感染サーベイランスの実施

委員会活動

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2021-

- ・COVID-19 感染対策啓蒙
- ・手指衛生の啓蒙と擦式消毒剤使用量のフィードバック
- ・環境ラウンド（1回／月）
- ・PPE 着用基準順守のラウンド（1回／月）

Department

薬事委員会

委員長／委員

○高橋 雅士／小林 利行／嶋路 尚代／杉本 剛

活動内容

◇開催：毎月第1金曜日

◇院内新規採用薬や採用中止薬の検討、後発品使用推進のための検討を行い、決定事項を診療部会議にて報告している。

◇診療部会議での議論が必要な場合には、薬事委員会からの議案として報告するようにしている。

Department

レジメン委員会

委員長／委員

○小林 利行／矩 照幸／塚本 洋子／西山 恵里菜／外来化学療法担当看護師

活動内容

◇病院内のレジメンの管理や登録を行う。

◇医師から新規化学療法の申請があった場合、レジメン委員会を開催（第1金曜日）し、対象疾患・用量・投与スケジュール等を審査し、院内のレジメンへの登録を行う。

今年度は新たに4件のレジメンの登録を行った。

※1件は補助化学療法

◇今年度の開催実績 2021年5月／2021年10月／2022年2月

Department

NST 委員会

委員長／委員

○竹内 孝之郎／不破 佳子／川本 優衣／江濱 智美／山田 茉結／志 岐明日香／乾 あかね／泉 ゆかり／吉田 七海

活動内容

◇各病棟でのNSTカンファレンス（1回／週）

◇NST委員会（1回／月）

◇「NSTだより」を発行（4回／年）

Department 透析機器安全管理委員会

委員長／委員

○森田 莊平／田中 正義／中村 明弘

活動内容

◇透析機器の安全管理

◇透析液の水質管理の確認（透析液のエンドトキシン濃度や細菌検査の結果を確認し、透析液水質確保加算 2 を算定している）。また、月 1 回の会議を開催している。

Department 透析センター会議

委員長／委員

○森田 莊平／田中 正義／中村 明弘

活動内容

◇透析センター内の各職種の予定、活動内容の報告や問題点を議題として月 1 回開催。

Department 診療情報管理委員会

委員長／委員

○高橋 雅士／三上 千恵／山本 里美／杉本 剛／川上 敦子／長崎 作蔵

活動内容

◇2016 年 8 月に導入した電子カルテの運用方法やシステムの管理全般、新たな文書の書式確認、管理を行っている。

◇退院サマリーの記載全般について管理を行っており、14 日以内にすべてのサマリー記載が終えられている。

◇電子カルテ導入後、入庫件数が少なくなったものの紙カルテの保管・保存について監視、監督している。

Department サービス向上委員会

委員長／委員

○前田 誠治／東 征樹／田辺 友紀子／酒井 明子／高木 洋彰／小林 大喜／中岡 智代美／
沢 眞喜子／表西 純児

活動内容

◇年 8 回の院内ラウンドを実施し、主に設備環境や整理整頓について、様々な問題点を指摘し、多くの改善につなげた。

◇全職員を対象に、ビデオ視聴で接遇研修を実施した。

委員会活動

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2021-

Department

品質管理委員会

委員長／委員

○高橋 雅士（病院長）／中岡 克宏（ISO 事務局）／中谷 公一（ISO 事務局）／松村 正樹（ISO 事務局）
／大竹 順子／三上 千恵／田中 正義／早川 初美／前田 朱美／江濱 智美／大道 律子／
宮崎 富士子／小倉 由希子／戸田 恵／福永 聡子／清水 和則／嶋路 尚代／不破 佳子／
服部 智哉／井関 忠弘／川崎 浩一／箕浦 操／中村 明弘／杉本 剛／前田 誠治／辻井 太一郎
／長田 充史／川上 敦子

活動内容

2021年 4月 マネジメントレビュー報告書（2020年度）第21号発行／2021年度品質目標発行
2021年 7月 内部監査（対象部署24部署、内部監査員23名）軽微な不適合0件・改善の機会21件
2021年 8月 NQA-Japan による 2021年度ISO9001:2015 更新審査（第17回）認証取得
軽微な不適合 1 件 「8.4.1 新規購買先評価について」
2021年10月 マネジメントレビュー報告書（2021年度半期）第22号発行
2022年 1月 内部監査（対象部署24部署、内部監査員23名）軽微な不適合0件・改善の機会10件

Department

検体検査委員会

委員長／委員

○作本 仁志／箕浦 操／長崎 作蔵／西澤 豊彦／岸本 かずみ／杉野 哲也 [株式会社近畿予防医学研究所]

活動内容

◇2ヶ月に1度、第三木曜日に委員会を開催し、各科から下記報告。

検査室 精度管理、新規受託、受託中止項目、依頼件数の月報、検体採取に関する事例など
医事課 レセプトに関して返戻事例について

◇各委員が検体検査に関しての具体策の検討、立案し、その決定により対策を実施する。

⇒今年度はオーダー画面の修正、およびセット項目、検査項目の検討。

その他

◇施設基準は、検体検査管理加算（Ⅱ）を取得している。

Department

退院調整委員会

委員長／委員

○杉本 美帆／三浦 育子／間塚 真央／郷 富美子／二宮 奈央／遠崎 真希子／細田 真紀／
南方 柚子香

活動内容

◇毎月第3金曜に開催し、退院調整に関する報告及び、各病棟の退院調整に関する報告を行っている。

概要

認証対象組織	医療法人友仁会 友仁山崎病院
摘要規格	ISO9001:2015
登録事業範囲	医療サービスの提供
認証番号	25553

2005 年 3 月 ISO9001:2000 年版認証

2008 年 3 月 ISO9001:2008 年版認証

2018 年 4 月 ISO9001:2015 年版認証

認証以降、維持審査（毎年）と更新審査（3 年毎）を繰り返し、現在に至る。



活動方針

- 1.安全かつ最良な医療
- 2.安全な医療
- 3.患者満足と職員満足の実現

2021 年度総括

「見える化」する中には、作業工程、サービス、品質、在庫など様々あり、「見える化」に取り組む上で、業務の改善、システム（仕組）の整理という二つが挙げられます。双方に共通する点は、「現状には問題がある」と認識されている点です。問題を解決するためには、内部監査、外部審査を通じて現状の病院診断を実施し、「今」がわかる状態を作っていきます。病院の現状を診断した通信簿として、この監査結果の内容と、各部署の業務実績の結果を含め作成した「マネジメントレビュー報告書」を年 2 回発行し、「見える化」のアイテムとして ISO 活動に役立てています。



学術講演・学会発表等

AOCR (Asia Oceania Congress of Radiology) 2021 2021.4.15-17 YOKOHAMA

* Masashi Takahashi (Yujin-Yamazaki Hosp., Shiga Univ. of Medical Science, Japan)

Educational Lecture Educational Lecture 1 (On-demand Program)

Diagnostic imaging of the chest: from basics to the latest technology Chest Radiograph

Revisited: What Young Radiologists have to Know

戸賀町老人会 2021.6.22

○馬場 忠雄

コロナ感染社会における高齢者の生き方

第 36 回日本臨床栄養代謝学会 2021 年度大柳治正記念学術振興アワード受賞講演 2021.7.22

○馬場 忠雄

腸の病態と脂肪酸との関連を探索

第 76 回日本消化器外科学会総会 国立京都国際会館 2021.7.9 (WEB 開催)

○小林 利行／湊 博史／栗岡 英明

当院におけるハイリスク高齢者に対する大腸癌手術の治療成績

第 42 回滋賀腎・透析研究会 ピアザ淡海 2021.9.19

○中村 明弘／田中 彩／舩本 友子／山本 奈津子／森田 荘平

当院における TR-3300M 全自動ピロー付き回路の使用経験

湖東圏域入退院支援ルール評価事業 病院・介護支援専門員合同会議 2021.10.29

○杉本 美帆

コロナ過における入退院支援について

第 63 回 Radiology Update 学術講演会 2021.11.20 (WEB 開催)

○高橋 雅士

脱 malpractice! 見落としやすい所見と病態：胸部と関節 Part.1

縦隔、胸膜、胸壁病変

令和 3 年度労災保険給付業務研修 大津市 2021.12.10

○高橋 雅士

石綿関連肺胸膜病変について：医学的事項を中心に

令和 3 年度第一回肺がん健診従事者講習会 大津市 2021.12.12 (WEB 開催)

○高橋 雅士、松尾 寿保、園田 明永、：講師

福知山・綾部医師会学術講習会 京都府 2022.02.19 (WEB 開催)

○高橋 雅士

高齢者の胸部画像所見について：加齢と疾患

令和 3 年度第二回滋賀県肺がん検診従事者講習会 2022.3.6 (WEB 開催)

○高橋 雅士

滋賀県肺がん検診発見肺がんの検討

第 78 回近畿消化器内視鏡技師学会 大阪国際会議場 2022.3.27

○吉村 万理恵／山田 圭介／近藤 絵理／宇田 厚子／川寄 恵実子／松本 知子／坪野 友子／
外海 絵里／早川 初美

マスクによる飛沫感染対策が与える心理的影響 ～患者、医療従事者双方から考える～

論文

高橋 雅士

今更ながらの胸部単純 X 線写真 Back to the Basics (第 14 回日本がん検診・診断学会習熟講習会講演)
日本がん検診・診断学会誌 2021 : 29 : 21-33

座長

第 57 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 2021.9.17 (WEB 開催)

○高橋 雅士 研修医・医学生セミナー4 びまん性肺疾患の画像診断

第 42 回滋賀腎・透析研究会 ピアザ淡海 2021.9.19

○中村 明弘 一般演題「臨床工学」

第 42 回滋賀腎・透析研究会 ピアザ淡海 2021.9.19

○田中 正義 一般演題「看護」

第 37 回滋賀医学会総会：テーマ 糖尿病診療の新展開 大津市 2021.11.13

○高橋 雅士 総合司会

表彰・受賞

橋本 逸子 滋賀県看護功績者知事表彰 2021.5.15

橋本 逸子 滋賀県看護連盟功労者賞 2021.6.26

患者地域構成

地 域		外来	入院合計	地域包括	一般病棟	療養病棟
彦根市	城北エリア	1,047	510	170	181	159
	鳥居本エリア	702	1,083	306	203	574
	城西エリア	915	1,322	379	174	769
	城東エリア	2,365	1,924	733	459	732
	金城エリア	2,955	1,047	305	339	403
	平田エリア	2,449	1,713	785	477	451
	佐和山エリア	4,306	3,108	889	832	1,387
	城南エリア	6,035	2,950	1,029	749	1,172
	旭森エリア	5,489	1,401	700	582	119
	高宮エリア	4,223	2,096	609	662	825
	城陽エリア	2,295	1,384	616	377	391
	亀山エリア	1,083	965	224	205	536
	河瀬エリア	5,352	1,084	396	462	226
	若葉エリア	2,454	432	225	198	9
	稲枝北エリア	716	165	72	93	-
	稲枝東エリア	2,070	1,427	569	327	531
	稲枝西エリア	826	273	149	76	48
犬上郡	多賀町	3,912	1,362	450	323	589
	甲良町	2,915	2,185	398	492	1,295
	豊郷町	1,276	528	141	186	201
愛知郡	愛知川エリア	1,435	330	82	248	-
	秦荘エリア	1,226	269	64	116	89
米原市	米原エリア	367	905	78	132	695
	山東エリア	137	589	71	25	493
	近江エリア	190	1,379	25	29	1,325
	伊吹エリア	163	53	12	33	8
長浜市	長浜エリア	866	4,495	188	166	4,141
	虎姫エリア	65	479	-	15	464
	湖北エリア	41	538	40	3	495
	西浅井エリア	10	-	-	-	-
	高月エリア	51	3	-	3	-
	木之本エリア	23	3	-	3	-
	余呉エリア	12	-	-	-	-
東近江市	湖東エリア	595	102	5	97	-
	愛東エリア	262	28	-	28	-
	能登川エリア	895	371	8	150	213
	五個荘エリア	397	14	-	14	-
	永源寺エリア	157	54	20	34	-
	八日市エリア	986	150	4	146	-
	蒲生エリア	61	194	29	17	148
蒲生郡	竜王町	32	-	-	-	-
	日野町	92	-	-	-	-
近江八幡市	近江八幡エリア	635	66	5	61	-
	安土エリア	195	18	9	9	-
野洲市		61	9	-	9	-
守山市		117	29	-	29	-
栗東市		34	-	-	-	-
甲賀市		33	8	-	8	-
湖南市		44	3	-	3	-
草津市		131	21	-	21	-
高島市		28	-	-	-	-
大津市		104	-	-	-	-
県外		366	236	85	87	64
合計		63,196	37,305	9,870	8,883	18,552

診療科別患者数

■入院(在院日数)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
一般内科	360	300	275	289	406	321	405	390	494	514	335	290	4,379
消化器内科	445	445	373	335	315	279	292	171	401	412	302	296	4,066
外科／消化器外科	120	173	183	180	228	158	215	164	141	183	197	153	2,095
整形外科	546	579	402	511	604	634	677	876	717	678	672	772	7,668
脳神経外科	96	54	51	94	68	66	9	29	27	43	3	15	555
療養	1,537	1,617	1,514	1,614	1,561	1,585	1,544	1,403	1,544	1,569	1,479	1,578	18,545
■外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
一般内科／消化器内科	2,086	1,797	2,025	2,214	2,184	2,085	2,250	2,256	2,006	1,902	1,670	2,000	24,475
循環器内科	581	459	476	473	472	520	492	444	490	414	445	475	5,741
呼吸器内科	71	33	47	49	45	45	63	50	48	48	43	60	602
糖尿病内分泌外来	91	84	72	93	95	82	89	72	97	81	86	131	1,073
腎臓・糖尿病外来	100	90	106	83	94	117	90	73	119	69	73	122	1,136
外科／消化器外科	596	515	603	559	557	558	581	474	513	489	450	641	6,536
整形外科	530	534	596	525	447	542	535	534	526	501	438	579	6,287
脳神経外科	80	61	83	60	52	67	65	58	60	61	55	72	774
泌尿器科	152	116	144	140	150	142	151	148	150	125	148	150	1,716
皮膚科	46	43	50	69	54	57	43	49	57	55	46	51	620
放射線科	76	100	84	87	81	69	87	86	87	69	105	94	1,025
訪問診療	15	10	9	12	8	8	5	6	10	4	7	11	105
透析センター	1,228	1,014	993	1,040	1,017	1,019	1,013	1,190	1,041	1,023	915	1,213	12,706

リハビリテーション科

■外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
脳血管疾患	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
運動器疾患	84	59	90	139	152	136	146	111	87	92	132	176	1,404
廃用症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消炎鎮痛	431	440	486	446	402	364	433	375	377	388	333	435	4,910
介達率引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
■入院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
脳血管疾患	375	390	285	228	266	302	232	163	191	161	167	175	2,935
運動器疾患	1,125	989	993	1,003	1,067	1,085	1,090	1,466	1,311	1,170	1,085	1,380	13,764
廃用症候群	379	305	306	370	461	392	382	302	258	201	363	511	4,230
消炎鎮痛	0	3	8	20	0	5	0	17	0	0	0	0	53
介達率引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
■その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
退院時リハビリテーション指導料	0	2	2	0	1	0	1	2	3	1	2	1	15
総合計画評価料	72	72	65	74	69	76	74	78	74	71	65	70	860

統計資料

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2021-

薬剤科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
院外処方	2,495	2,076	1,662	2,439	2,132	1,591	2,405	2,325	1,707	1,500	1,451	1,614	23,397
外来処方	51	37	25	44	71	38	26	49	23	47	73	60	544
入院処方	1,652	1,361	1,327	1,457	1,485	1,329	1,372	1,417	1,557	1,462	1,356	1,322	17,097
入院注射	1,332	1,130	1,179	1,164	1,168	1,197	1,388	1,267	1,554	1,499	1,238	1,066	15,182
アロフェンテ処方	300	176	297	218	262	258	283	199	316	222	305	293	3,129
薬剤管理指導1	17	16	19	16	16	18	10	10	13	8	8	23	174
薬剤管理指導2	28	16	31	29	43	21	40	31	38	18	16	40	351
無菌製剤処理料Ⅰ	2	27	30	24	36	29	26	22	18	24	21	27	286
無菌製剤処理料Ⅱ	103	117	131	140	155	158	164	170	190	137	143	219	1,827
麻薬管理指導加算	3	0	4	6	9	3	1	5	0	1	0	5	37
退院時服薬指導料	25	16	22	19	25	14	22	18	21	10	14	14	220
退院時薬剤情報連携加算	9	6	7	8	8	6	5	5	6	4	2	4	70
薬剤総合評価調整加算	1	0	4	0	1	0	0	2	1	0	1	3	13
薬剤調整加算	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	1	1	7

画像診断科

■外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
一般撮影	542	521	550	540	465	565	619	573	556	546	478	632	6,587
CT	251	234	232	216	213	250	266	214	238	207	207	248	2,776
MRI	139	126	143	127	112	125	138	132	119	119	120	129	1,529
UGI	0	1	0	0	0	1	1	1	2	0	0	1	7
ANGIO	3	5	2	6	2	2	4	6	4	2	6	5	47
造影検査	4	1	0	0	1	0	4	3	1	0	0	3	17
骨塩定量検査	42	35	29	62	46	51	44	64	50	48	34	73	578
その他	2	3	1	1	2	4	3	1	0	2	0	3	22
■入院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
一般撮影	130	144	157	131	191	133	168	181	143	160	130	127	1,795
CT	73	65	61	69	78	59	77	79	78	77	63	67	846
MRI	19	19	18	31	19	23	22	20	20	20	19	21	251
UGI	0	5	4	1	2	1	0	2	1	3	1	0	20
ANGIO	1	3	1	0	2	3	2	2	4	1	2	4	25
造影検査	7	10	8	11	13	5	3	7	4	8	3	4	83
骨塩定量検査	1	0	1	2	1	0	2	4	3	1	0	1	16
その他	9	2	4	3	7	5	6	3	5	6	1	8	59
■予防医学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
一般撮影	550	494	652	573	555	551	629	490	587	531	528	554	6,694
マンモグラフィ	21	29	45	32	40	61	43	39	37	36	34	47	464
CT	17	20	20	21	20	21	31	17	20	12	10	32	241
MRI	55	35	43	42	71	38	31	48	55	52	52	65	587
UGI	21	16	14	16	22	15	19	9	9	10	9	11	171
骨塩定量検査	14	5	15	9	15	7	15	13	16	12	13	10	144

栄養科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
外来栄養指導	14	11	19	22	14	19	17	13	16	15	11	20	191
食数(特別食・経管栄養含)	7,230	7,420	6,510	7,171	7,329	7,044	6,889	7,267	7,765	7,744	6,762	7,253	86,384
入院栄養指導件数	11	19	28	19	17	13	17	15	16	10	8	8	181

内視鏡センター

■上部消化管	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
上部総数	924	739	1,063	1,050	983	927	1,076	1,039	942	814	659	938	11,154
止血術	10	9	10	9	6	4	5	5	4	6	2	6	76
EMR	1	0	3	0	0	0	1	0	1	0	0	1	7
ESD	6	6	8	6	5	3	5	5	3	1	1(L.ECS)	0	48
PEG・PEJ関係	3	0	1	2	3	2	2	0	4	1	2	4	24
EUS	1	2	1	0	1	0	0	1	4	2	0	1	13
イレウス管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バルン拡張	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4
EMS	1	0	1	2	0	0	0	1	0	2	1	0	8
EVL	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	3
異物除去	2	1	3	0	0	0	2	1	3	1	0	1	14
■下部消化管	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
下部総数	285	248	302	306	334	318	322	310	304	291	241	299	3,560
止血術	4	2	2	107	2	1	3	0	0	2	0	0	123
EMR	88	85	111	2	107	132	123	123	125	124	97	130	1,247
ESD	1	1	3	0	3	5	0	0	3	0	0	1	17
EUS	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
イレウス管	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
バルン拡張	0	2	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	9
EMS	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	5
APC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
EVL	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
■膵胆	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
膵胆総数	4	1	1	5	0	2	3	2	2	3	1	2	26
ERBD	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	10
EPBD	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	6
EST	1	1	1	2	0	1	1	2	1	1	0	1	12
EPLBD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EBL	2	1	0	2	0	1	0	1	1	2	0	1	11
バスケット採石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EMS	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
EML	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IDUS	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2

統計資料

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2021-

予防医学センター

■人間ドック関連	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
日帰りドック	261	246	293	293	282	236	252	276	246	239	198	232	3,054
成人病健診	3	11	23	22	37	67	68	44	21	8	4	9	317
脳ドック	5	1	3	0	0	1	5	2	5	1	5	6	34
脳ドックオプション	1	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	5
日帰りドック+脳ドック	38	27	36	34	47	23	17	37	45	43	39	46	432
成人病健診+脳ドック	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
政府管掌健診	168	144	178	141	111	105	157	91	139	181	147	165	1,727
政府子宮・乳癌健診	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	2	3	10
海外派遣・帰国健診	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
■健康診断関連	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
健康診断	95	74	164	112	107	212	196	85	69	79	106	100	1,399
企業2次検査	17	30	70	24	11	10	11	9	5	13	7	9	216
予防接種	24	8	5	0	2	6	103	255	200	6	1	11	621

地域連携室

■外来診療	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
一般内科	9	9	5	3	3	6	8	11	6	1	2	12	75
消化器内科	47	43	36	41	38	41	37	29	28	45	28	45	458
循環器内科	4	5	3	7	5	2	1	5	0	3	6	4	45
呼吸器内科	0	1	0	0	0	1	0	0	3	0	1	2	8
糖尿内分泌外来	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	6
腎臓・糖尿病外来	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
腎不全外来・透析科	4	0	0	1	0	0	3	0	0	0	1	0	9
消化器外科	3	4	5	4	6	5	5	5	5	6	8	1	57
整形外科	14	10	10	17	15	12	13	20	19	16	16	18	180
もの忘れ外来	1	2	0	3	1	0	1	2	0	4	2	1	17
泌尿器科	9	2	1	2	5	3	2	3	3	2	4	1	37
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
療養(転院目的)	5	4	5	4	4	7	3	2	4	7	3	18	66
■検査紹介	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
MRI	55	59	63	60	45	44	57	53	49	45	48	65	643
CT	17	35	15	25	24	15	26	23	29	17	23	27	276
超音波検査	11	4	9	14	13	8	7	20	11	4	3	9	113
その他放射線検査	6	2	2	5	3	1	2	4	3	3	0	2	33
UCG	6	4	4	6	2	2	3	7	3	3	0	3	43
TM	0	1	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	6
CAUS	6	4	3	7	3	4	4	4	4	3	5	5	52
その他生理検査	11	5	6	14	5	4	3	7	8	6	4	2	75
EGD	174	162	224	219	193	205	246	236	184	131	110	174	2,258
TCS	96	91	117	108	114	107	122	111	95	100	70	109	1,240
その他内視鏡検査	1	3	1	0	1	4	3	2	3	0	0	0	18

あしがき

新型コロナウイルス感染症と共存して3年目となりました。国内では2020年1月に初感染者が確認されてから流行の波を繰り返し、今年度も第4波、第5波そして第6波と周期的な波が押し寄せています。この間、ウイルスは進化・変容しており、これからも長くこのウイルスとの共存の中、安心・安全な医療を遂行しなければならないと改めて認識する次第です。

このような状況下、1年延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。今大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、無観客というこれまでに経験のない困難な状況下で開催されましたが、私たちに多くの感動を与えてくださいましたアスリートの皆さん、また大会運営に携わられた関係者の皆さんに感謝を申し上げたいと思います。そして、何と言っても2個の金メダルを獲得された大橋悠依選手、おめでとうございます。感動しました。応援していた滋賀県民の皆さんも勇気をもらえたと思います。

新型コロナウイルス感染症が流行してから私たちの暮らしは大きく変わりました。ソーシャルディスタンスの観点から業種によってはリモートワークや物流の無人化等が進み、医療界でもオンライン面会やオンライン診療の拡充、また学会や研究会等でもオンライン開催されるような変化が起こりました。しかしながら、医療業務の多くはリモートワークというわけにはいかず、直接患者さんと向き合う必要があります。今後もウイルスの変異や感染の波が繰り返すことを覚悟し、ゼロコロナを目指すのではなく、With コロナを基本として、これまでの教訓を生かしながら医療体制を充実させていきたいと考えております。

地域の皆様に安定した医療が提供できるよう、職員一同が力を尽くす所存であります。今後とも、皆様のご指導とご支援、引き続き宜しくお願い申し上げます。

医療法人友仁会 友仁 山崎病院
事務長 中岡 克宏



YUJINKAI medical corporation